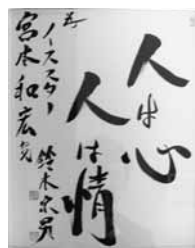




同社所有物件 ⑤オフィスビル「ノーススタービル浜松」⑥高級賃貸マンション「プライヴェル円山」



新党大地・真民主の鈴木宗男氏を囲む会にて



鈴木宗男氏直筆の社訓

【会社データ】
住所 東京都新宿区西新宿
6-15-1 セントラルパ
ークタワー24F
TEL 03-6310-6771
設立 2008年7月
資本金 5000万円
従業員数 12名
事業内容 収益用賃貸物
件・老人ホーム（シニア向
けマンション）の開発
宅地建物取引業免許 東京
都知事（一）第89830号
<http://www.n-star.co.jp>

が評価され、不動産仲介業者を通さずに入居者の紹介によって新たな入居者が決定することも多いという。

北海道北見市出身の宮本社長は大学卒業後、マンション販売大手の大京に入社。グループ会社を含め、不動

産業界で長年キャリアを積んだ人物だ。そんな宮本社長が独立した背景には、こんなエピソードがある。

「人は心は情」を胸に 未来に向けて飛躍

ほどなくサラリーマン人生に終止符を打ち、独立を果たした宮本社長。創業時は、第1号物件として取得したノーススタービル浜松への入居が思うように決まらず、苦労が絶えなかったという。そんな時に力を貸してくれたのが、関西ア

バン銀行だった。「銀行借入でビル経営をスタートさせましたが、当初は経営が立ち行かなくなりそうなることもありました。そんな時でもすぐに債権回収に走らず、相談に乗ってくれたり支払いを待ってくれたりと、色々助けていただきました。その後経営を軌道に乗せることができたのも、彼らの存在があったからこそ。担当役員・担当部長の方々には、現在も変わらずサポートしていただいています」（宮本社長）

また、創業前から宮本社長を支える協力者の存在も欠かせない。特に、父の代より親交がある新党大地・真民主代表の鈴木宗男氏は、同社社訓「人は心は情」の生みの親。同郷の先輩として宮本社長を叱咤激励し続ける頼もしい味方だ。事業拡大につき、男女間

わすれず随時スタッフを募集している同社。先祖の墓参りを欠かさないような、家族を大切にしている人材を経験・年齢不問で求めている。

宮本社長は展望を話す。「現状の賃貸・管理業に加え、建築・分譲・販売代理の各事業分野を柱に育てていきます。近い将来を目前に、自社ブランドの分譲マンション「スターロイヤルシリーズ」を展開する準備も着々と進めています」

同社は今後も心・情のある企業を目指し、未来に向けて飛躍していく。（森）



宮本 和宏 社長

引く不況に大増税。そんな今、資産運用の1つの手段として、手堅い実物資産である不動産投資に注目が集まっている。ビル・マンション賃貸市場が良好とはいえない昨今、オーナーとして成功するのは至難の業だが、一方で賃貸経営を成功させている事業主も存在する。

「物件の立地はもちろん重要ですが、元手の少ない人が賃貸経営を始めるに当たって何よりも肝心なのは『銀行選び』です。融資先の事業成功を真剣に考え、経営

に加わってアドバイスをしてくれるのが良い銀行。必ずしも大手がふさわしいとは限らないので、条件の合う銀行を根気強く探す必要があります。融資までのジャッジの早さも重要なポイントですね」

こう話すのは2008年の設立以来、オフィスビル・マンション・老人ホームの開発・賃貸で成長を遂げている、株式会社ノーススターの宮本和宏社長だ。東京都内や北海道内、静岡県内に、自社物件を所有している同社。北海道では札幌市の高級賃貸マンション「プライヴェル円山」やオフィスビル「第25松井ビル」、小樽市の介護付き有料老人ホーム「泰安の郷 和華竹」など、高利回り物件を複数所有している。

老人ホームの開発は建築設計事務所などのパートナーと協力し、土地の情報収集や行政との協議など、煩雑な手続きをすべて行えるのが強み。好評につき、次なる物件も誕生予定だ。また、大成ロテック株式会社との協力企業、株式会社大空をグループ化し、車道用天然石舗装工法「インジエクト工法」の施工も手掛けている。京都の風情ある街並みを演出する石畳を中心に施工実績は多数。この事業でも北海道へ進出し、景観美が求められる観光地などでの施工を計画している。

ノーススター
賃貸経営成功の秘訣は「銀行選び」にあり！
ビル・マンション・老人ホーム賃貸の注目企業

（東京）



本社社内風景



小樽市の介護付き有料老人ホーム「泰安の郷 和華竹」



「顔の見えるビル経営」で入居者満足度を追求
厳しい経済環境下でも、賃貸経営で成長を続ける同社。驚くべきは所有物件の

タービル浜松の管理体制をより充実させるべく、浜松支店の設置にも踏み切った。「北海道など遠方にある物件の管理は、信頼する管理会社に協力していただいています。協力会社との日頃のコミュニケーションも絶やしません」（宮本社長）
こうした地道な営業姿勢